

第8次鳥取市総合計画「実施計画」

事業名	人権教育・人権啓発指導者等育成事業
-----	-------------------

会計区分	一般会計	実施主体	市
根拠法令等	鳥取市における部落差別をはじめあらゆる差別をなくする条例、鳥取市同和対策総合計画		
ソフト・ハードの区分	ハード	ソフト	●実施(補助)期間 自 継続 ～ 至

担当部	人権政策監	担当課	人権推進課
担当係	政策推進係	内線	2274 課 No. 25010
関係課			

総合計画		基本計画の政策目標 (平成16年度→22年度)	
基本計画	章名	第1章 明日を担う人づくりとコミュニティを中心とした地域づくり	○人権が尊重されている社会と思う市民の割合 18.7% → 40% ○指導者養成(人権とっとり講座受講生) 353人(累計) → 522人(累計)
	節名	第1節 明日を担う人づくり	
	細節名	第9 すべての市民の人権が尊重される明るい社会づくり	
	施策名	①人権施策の推進 該当ページ 71ページ	
夢があり誇りのもてる20万都市づくりビジョン		7 人権尊重都市の実現	
事業区分	新規	継続 ● 施策No. 11-09-01	

【事務事業・第8次総合計画進捗管理】

事業の目的	平成19年度 事業内容	平成20年度 事業内容	平成21年度 事業内容	平成22年度 事業内容	備考	注意事項	
受講生は、「人権とっとり講座」を修了後、各地域・職場において人権教育・人権啓発の推進者として活動し、人権尊重都市鳥取市の実現に寄与する。	・人権とっとり講座委託	・人権とっとり講座委託	・人権とっとり講座委託	・人権とっとり講座委託		(注1) 事業内容は、①緊急性、②地域の実情、③効果、④熟度、⑤有利財源の確保の観点により、毎年ローリング(見直し)する中で変更していくことがあります。 (注2) 事業費(財源内訳)は、社会経済情勢の推移や行財政改革の推進、中長期的な財政事情などにより、毎年ローリングする中で見直しを行い、当該年度の予算編成で精査することとなります。	
事業の概要	一般公募により応募した者、関係機関(市同教、地区同推協等)から推薦された者、市職員などから受講生約50名を募り、講演、フィールドワーク、グループ討議・発表、レポート提出などを通して、部落差別をはじめとするあらゆる差別の解消と人権の社会づくりの取り組みを推進する人材を養成する「人権とっとり講座」を開催する。						
事業の対象者(交付先)	すべての市民						
事業費(百万円)	H19決算額	H20決算額	H21決算額	H22予算額	H19~H22合計		
※百万円未満の事業費は、百万円に切り上げています。	3	2	3	3	11		
財源内訳(インプット)	一般財源	3	2	3	3		11
	国庫支出金						
	県支出金						
	起債()						
その他()							